

土砂災害防止月間

砂防フェア2009



急峻な山岳地帯や急流河川を有する富山県には、土石流や地すべり、がけ崩れなどの恐れがある危険箇所が数多くあります。国土交通省では毎年6月を「土砂災害防止月間」と定めており、土砂災害に対する防災意識を高めてもらうために、土砂災害防止に関する様々な情報をパネル・模型展示やサイエンスショーなどにより分かりやすく展示します。



1. 日時 平成21年6月6日（土）10：30～17：00

2. 場所 総曲輪フェリオ グランドプラザ
(富山市総曲輪地内)

3. 内容

- (1) パネル展示（近年の土砂災害の状況など）
- (2) 模型展示（土砂災害、地すべり、がけ崩れなど）
- (3) 映像上映（「崩れ」「剣岳・点の記 メイキング映像」など）
- (4) サイエンスショー（自然災害の科学実験ショー） 約30分×3回
 - (①10:30～11:00／②13:00～13:30／③15:00～15:30)



講師：（財）自然保護助成基金 研究員 目代 邦康（もくだい くにやす）

タイトル：「簡単な実験で見る斜面災害・河川災害」

内容：小型水路などを使って、斜面上での土砂の動き、河川での土砂の動きを再現します。
どのようにして災害が起こるのかを実験で見てみましょう。

- (5) 土石流体験装置
- (6) 土砂災害防止に関する絵画・ポスター・作文展示
- (7) 土砂災害防止の啓発チラシ配布
- (8) アンケート調査



参加機関 富山県、富山市、国土交通省立山砂防事務所、国土交通省黒部河川事務所、
国土交通省神通川水系砂防事務所、財団法人立山カルデラ砂防博物館、
NPO法人富山県砂防ボランティア協会

主 催：砂防フェア2009実行委員会

問合せ先：富山県土木部砂防課 TEL:076-444-3342